

5 年 固有種が教えてくれること

光村図書出版 国語五 137～157 ページ 掲載

5 年「固有種が教えてくれること」の学習後、「グラフや表を用いて書こう」で、統計資料をもとに自分の意見を書くことが求められる。そこで、統計資料の代表である年鑑の利用指導を設定し、従来の「参考図書の見方」のみにとどまらず「統計資料の読み取り方」も取り入れ、今後の学習の発展へとつなげられることをねらいとする。

年鑑利用指導（1 時間）

ステップ① 年鑑とは？

- ・ 年鑑の特長やしぐみ
クイズなどで大まかな特長を知り、身近な資料としての理解をはかる。

ステップ② 年鑑を使ってみよう

- ・ 目次、索引の使い方
- ・ グラフや表の読み取り
読み取る時の着目点と自分の考えを持つために気をつけることを説明する。

ステップ③ 年鑑を使って問題を解いてみよう

- ・ 学習の確かめの演習問題
適切な資料を目次、索引を使って正確に読み取る。時事ニュースについても再確認する。

作成したパワーポイントのスライド（一部掲載）

グラフや表を用いて書こう
年鑑や統計資料を
使おう！

2021年度 白山市小学校司書グループ研究

※この情報は2021年の時点のものであり、変更されている可能性があります。使用する際はご確認ください。

日本人1人が1年間に食べる
お米の量は何kg？
1965年と2018年を
くらべてみよう。

目次（もくじ）

索引（さくいん）を使う

調べる項目	数値 (単位はkg)	調査したところ	調査年
日本の米のとれ高	776.2万t	農林水産省	2019年
① 陸上競技100mの 男子日本記録			
② 日本の小学校数			
③ コンビニエンスストア 売上1位のお店の 売上高			

演習問題は
「目次」「索引」
両方から調べら
れるようにした

授業の様子

- ・ パワーポイントの活用で、場所を問わず利用指導を行うことができた。また、ワークシートとスライドの画面が対応しているので、どこを説明しているのか児童が把握しやすかった。
- ・ 年鑑で様々な分野の統計や身近な記事を調べられる事を知り、興味関心を持って取り組んでいた。
- ・ 練習問題で「米の消費量」のグラフを取り上げ、統計を調べる際の大切なポイントを確認したので児童全員が正答できた。また、グラフを読み取り、変化の理由も考えることができた。
- ・ 演習問題は、目次と索引を利用して目的の統計を見つけることができた。



「グラフや表を用いて書こう」で活用できる資料やウェブサイトのリストを作成した。

調べる項目	数値 (単位はkg)	調査したところ	調査年
日本の米のとれ高	776.2万t	農林水産省	2019年
① 陸上競技100mの 男子日本記録			
② 日本の小学校数			
③ コンビニエンスストア 売上1位のお店の 売上高			

調べる項目	数値 (単位はkg)	調査したところ	調査年
日本の米のとれ高	776.2万t	農林水産省	2019年
① 陸上競技100mの 男子日本記録			
② 日本の小学校数			
③ コンビニエンスストア 売上1位のお店の 売上高			